

DIALOG(R)File 347:JAPIO
(c) 2003 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

02726355 **Image available**
GRAIN HOUSING BAG

PUB. NO.: 01-023955 [JP 1023955 A]
PUBLISHED: January 26, 1989 (19890126)
INVENTOR(s): ONISHI HIDEAKI
NOGUCHI HIROTOSHI
APPLICANT(s): ISEKI & CO LTD [000012] (A Japanese Company or Corporation),
JP (Japan)
NOGUCHI SEISAKUSHO KK [459713] (A Japanese Company or
Corporation), JP (Japan)
APPL. NO.: 62-181928 [JP 87181928]
FILED: July 20, 1987 (19870720)
INTL CLASS: [4] B65D-033/25
JAPIO CLASS: 31.2 (PACKAGING -- Containers); 11.1 (AGRICULTURE --
Agriculture & Forestry)
JOURNAL: Section: M, Section No. 824, Vol. 13, No. 202, Pg. 99, May
12, 1989 (19890512)

ABSTRACT

PURPOSE: To easily perform the opening and closing operation of a fastener and to make a bag easy to carry, by mounting the fastener to the opening part of the bag and holding both ends of the string mounted to the opening and closing operating jig of the fastener at the intermediate part thereof to the string holders provided to the opening part on both sides thereof in a freely movable manner.

CONSTITUTION: A bag 1 has an opening part 2 formed to the upper part thereof and a fastener 3 is mounted to the opening part 2 to be made openable and closable by an opening and closing operating jig 4. String holders 6, 6' are constituted by providing ring-shaped piercing holes 8 to both side parts of the opening part 2. A string 5 is bound to the opening and closing operating jig 4 at the intermediate part thereof and both end parts 5a thereof are extended to be pierced through the string holders 6, 6'. When the bag 1 is filled with grain, one end of the string 5 is pulled to close the fastener 3 and the bag 1 is carried by grasping the string 5 and a handle 13 and the other end of the string 5 is pulled to open the fastener 3 and the grain is discharged.

⑫ 公開特許公報(A)

昭64-23955

⑤ Int.Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

④ 公開 昭和64年(1989)1月26日

B 65 D 33/25

A-6833-3E

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

⑬ 発明の名称 穀粒収納袋

⑭ 特 願 昭62-181928

⑮ 出 願 昭62(1987)7月20日

⑯ 発明者 大西 秀明 愛媛県伊予郡砥部町八倉1番地 井関農機株式会社技術部内
⑯ 発明者 野口 景利 香川県高松市寺井町494番地 株式会社野口製作所内
⑰ 出願人 井関農機株式会社 愛媛県松山市馬木町700番地
⑰ 出願人 株式会社 野口製作所 香川県高松市寺井町494番地

明 細 書

1. 発明の名称

穀粒収納袋

2. 特許請求の範囲

袋の一侧に形成した開口部に、開閉用のファスナーを装着して設け、該ファスナーの開閉操作具に、中間部分を取付けた紐の両端を両側方に延長して構成し、該紐の両端部分を前記開口部の両側に設けた紐保持具に移動自由に保持してなる穀粒収納袋。

3. 発明の詳細な説明

「産業上の利用分野」

この発明は、穀粒収納袋に関するものであってコンバイン、ハーベスターによる作業に利用する「従来技術」

従来の穀粒袋、例えば、実公昭47-32503号公報に示された構成は、袋の上端開口部にはこれを開閉するチャックが設けられている。

しかし、この構成では、チャックの開閉把手が凹部に位置し、開閉操作が困難であるばかりか、

穀粒を充てんした袋の取扱いが困難であった。

「発明が解決しようとする問題点」

この発明は、上述した穀粒袋の改良に関するものであって、ファスナーの開け閉め操作を楽に行なうことができるとともに、持ち運びが容易に出来る穀粒収納袋を作り出さんとするものである。

「問題を解決するための手段」

この発明は、上述の目的を達成するために、つぎの如き技術的手段を講ずる。

すなわち、袋1の一侧に形成した開口部2に、開閉用のファスナー3を装着して設け、該ファスナー3の開閉操作具4に、中間部分を取付けた紐5の両端を、両側方に延長して構成し、該紐5の両端部分5aを、前記開口部2の両側に設けた紐保持具6、6'に移動自由に保持してなる穀粒収納袋である。

「作用、効果」

この発明は、コンバインやハーベスターに穀粒収納袋を装着して収穫作業を行なうときその袋に穀粒が充てんされると、紐5を一方側から引き操

作して開閉操作具4を閉め操作することが楽にできるものである。

穀粒を充てんした袋1の運搬には、図面に示しているように、前記の紐5を把手代りに持って容易に持運ぶことができる。

また、穀粒収納袋1を乾燥機のホッパー上に運び穀粒を出す場合は、紐5を、他方側から引き操作すれば楽にファスナー3を開放できる。

「実施例」

袋1は、布あるいは、合成樹脂材などの材質を用いた袋地7から構成し、上部一側に開口部2を形成している。

そして、ファスナー3は、開口部2に取付け開閉操作具4によって開閉可能に構成している。

紐保持具6、6'は、第1図に示す実施例の場合は、開口部2の両側部にリング状の挿通孔8を有する構成として設けている。

また、第7図に示す別実施例の場合は、袋1の両側縁にも第2紐保持具9、9'を設けている。

紐5は、中間部分を開閉操作具4に結びつけて

両端部分5aを延長して、紐保持具6、6'、第2紐保持具9、9'に挿し通して設けている。

10、10'は支持孔、11、11'は本機の支持杆、12はホッパー、13は把手を示す。

以上のように構成した袋1は、第4図あるいは、第9図に示すように、支持孔10、10'を支持杆11、11'に挿通支持してホッパー12の下方に装置する。

そして、袋1は、ホッパー12から穀粒が充てんされると、紐5の一方側を引いてファスナー3を閉める。

このように、穀粒を充てんした袋1は、第5、10図のように、紐5と把手13とを握って持ち運び、目的地につくと他方側を紐5を引いてファスナー3を開き、穀粒を放出する。

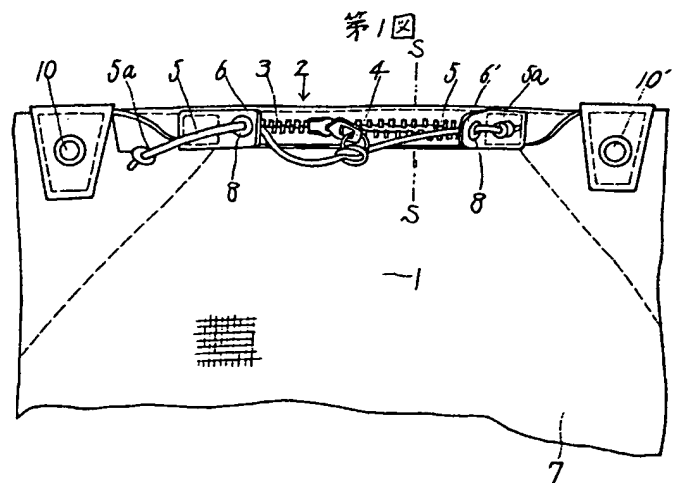
第7図以降に示す別実施例の場合は、紐保持具6、6'と第2紐保持具9、9'との間に紐の中間部分があるので取扱操作が楽にできる特徴を有する。

4. 図面の簡単な説明

図面は、この発明の実施例を示すものであって、第1図は要部正面図、第2図は第1図S-S線の断面図、第3図は正面図、第4図は作用を示す斜面図、第5図は作業状態を示す斜面図、第6図は作業状態を示す斜面図、第7図は別実施例の要部正面図、第8図は正面図、第9図は作用を示す斜面図、第10図及び第11図は作業状態を示す斜面図である。

- | | |
|------------|-------------|
| 1…袋 | 2…開口部 |
| 3…ファスナー | 4…開閉操作具 |
| 5…紐 | 5a…紐の両端部分 |
| 6、6'…紐保持具 | 7…袋地 |
| 8…挿通孔 | 9、9'…第2紐保持具 |
| 10、10'…支持孔 | |
| 11、11'…支持杆 | |
| 12…ホッパー | 13…把手 |

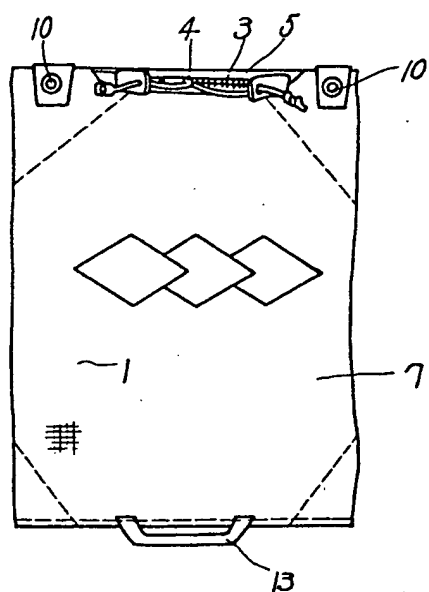
特許出願人の名称
井関農機株式会社
代表者 井 関 昌 孝
株式会社野口製作所
代表者 野 口 景 利



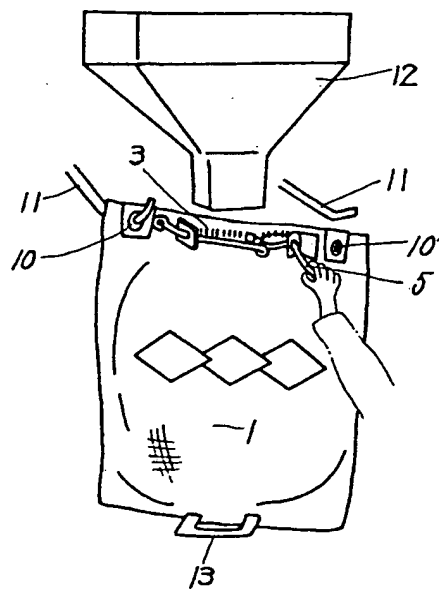
第2図



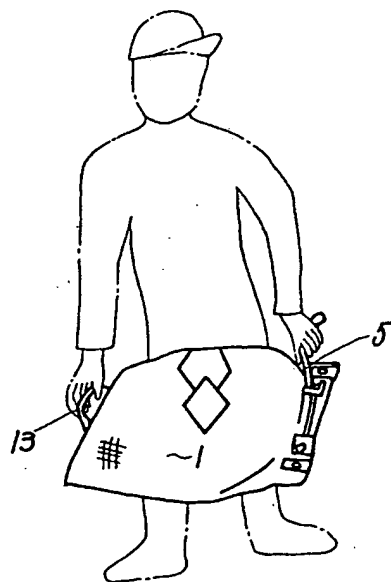
第3図



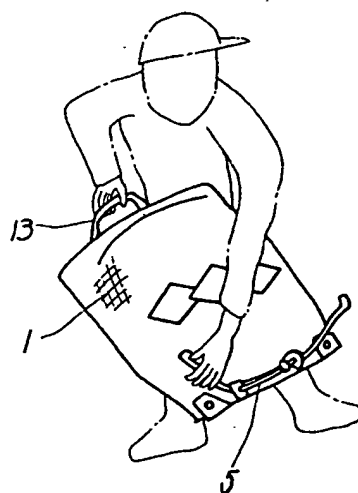
第4図



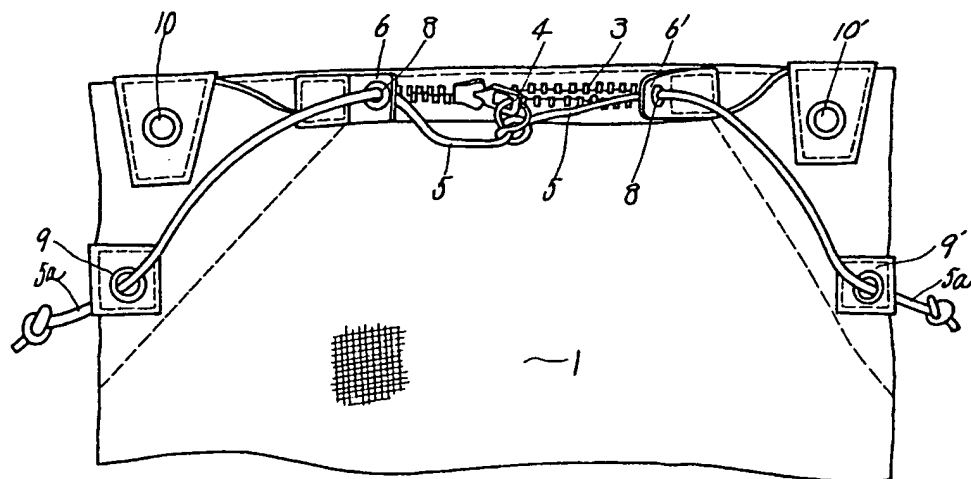
第5図



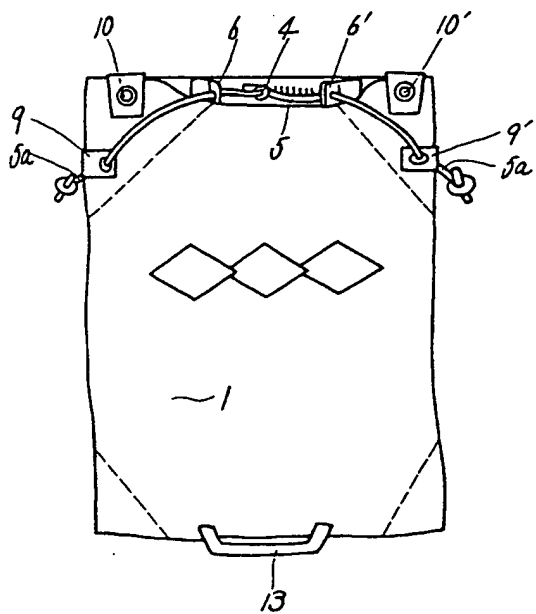
第6図



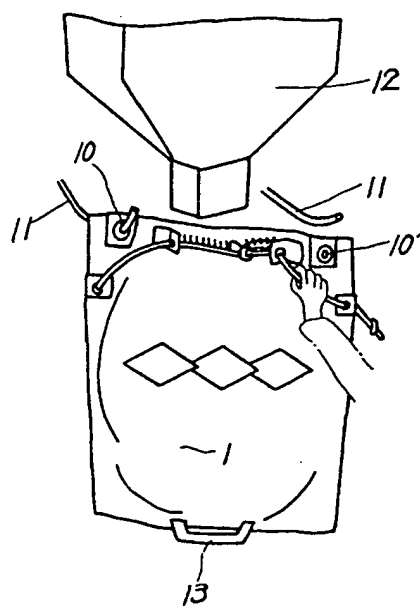
第7図



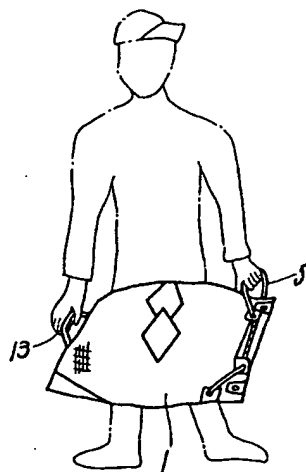
第8図



第9図



第10図



第11図

